

様式第 16 号

住民提案協働事業実績報告書

令和3年 4月15日

提出先 熊取町長

実施者 所在地 熊取町自由が丘2-15-13

団体名 子ども食堂を支援する会

代表者名 辻 まち子

提案事業名	「こどもレストラン」
提案の種類 (いずれかにし)	<input type="checkbox"/> 団体提案型 <input checked="" type="checkbox"/> 行政テーマ型 【テーマ名： こども食堂】
提案タイプ	<input type="checkbox"/> 連携事業() ・ <input checked="" type="checkbox"/> 補助事業
事業内容 ※ 協働事業として実施内容を、より具体的に記入してください。(別紙可)	①コロナ感染拡大「緊急事態宣言」の為、4月および5月はお休みをしました。6月から月2回(第2・第4木曜日)にお弁当を渡すようにしました。準備は午後3時~最終7時30分には終わり、弁当は、6時から7時まで渡すようにしました。 ②手洗い、消毒・検温をして、受付をしました。 ③調理は長池老人憩いの家で行い、お弁当は、長池府営住宅集会所で渡しています。 ④食材は、「いずみ市民生協」と協定を結び、毎月1回食材の提供を受けています。また地域の農家の方から野菜の提供をいただいています。 ⑤衛生について、泉佐野保健所から指導を受けています。 ⑥食事内容は、栄養士さんが栄養のバランスを考えて「宝石箱のような弁当箱」と子どもたちが喜ぶようなお弁当を作り提供しました。 ⑦ふた月に一回、運営委員会で打ち合わせを行い、振り返りと報告を重ね更に良い事業となるように努めました
事業実施期間	(着手) 令和2年4月1日~(完了) 令和3年3月31日
事業実施場所	長池府営住宅集会所・長池老人憩の家
事業費総額	811,218円
協働した担当課	熊取町健康福祉部子育て支援課
事業の成果	①2020年度は「緊急事態宣言」の為4月および5月はお休みしました。6月から会食をやめてお弁当にしました。年間20回実施しました。 ②1回あたりの利用者数(平均)は、子ども40人、大人18人、ボランティア参加は11人でした。③運営委員会を2ヵ月に一度行いました。「こども食堂の課題」「衛生」について話し合いをしました。

	④毎月 11 日には、「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しているが現在はコロナ禍の為に呼びかけはできないが、ボックスにお客さんから提供いただいたレシートの総額の1%相当分を当事業の食材費等に充当しました。
今後の方向性 ※ 本年度の活動を踏まえ、今後の方針や改善点等を記入してください。	①衛生学習会をしていく。 ②「心とからだ」についての学習会をもつ。 ③「居場所づくり」について考えていく。
備考	

※ 添付書類

(1) 住民提案協働事業収支決算書様式第 17 号

(2) 町 HP 公開用資料等 (①活動の状況を写した写真 2, 3 枚、②事業の実施に要したパンフ等 (作成した場合)、③その他、協働事業の事業報告に必要と思われる書類)

住民提案協働事業収支決算書

団体名 子ども食堂を支援する会提案事業名 辻 まち子

1 収入 (単位:円)

項目	金額	内容、算出根拠等
利用者負担 (子ども)	81,200	子ども 100 円×812 名
利用者負担 (大人)	152,100	大人 300 円×507 名
利用者負担 (ボランティア)	400	学生ボランティア 100 円×4 名
住民提案協働事業補助金	577,518	578,000-577,518=482 円【返還】
合計	811,218	

2 支出 (単位:円)

項目	金額 (円)	内容、算出根拠等
食材費	127,136	調味料、野菜等
光熱費負担金	12,000	1,000 円×12 か月
長生会謝礼	5,000	※長池自治会と協議済み
プロパンガス代	33,250	
栄養士謝礼	40,000	
費用弁償	3,280	学習支援 (交通費)
印刷費	17,294	レストラン便り、案内チラシ等
消耗品費	81,288	弁当容器、割り箸等
通信運搬費 (切手代)	7,610	
ガソリン代	20,000	生協へ
調理器具費	6,802	デジタルばかり
衛生用品費	12,256	マスク・体温計・ポリ手袋等
備品購入費	421,002	冷蔵庫・オープンレンジ・ガステーブル・スチームオープン・厨房備品
保険料	24,300	ボランティア保険
合計	811,218	